

九州全ホ共発第 17 号

平成 30 年 11 月 5 日

各 位

第 15 回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会  
実行委員会 会長 隈 部 洋

第 15 回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会に係る協賛の  
お願いについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2020 年 10 月 31 日から 11 月 2 日までの 3 日間、宮崎県都城市の都城地域家畜市場を中心として、「第 15 回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会」が開催されます。この“全日本ホルスタイン共進会”は、その時代に即した乳用牛として健康で長持ちするために必要な体型の改良度合いを比較展示するもので、都道府県の代表牛を一堂に集めて資質向上と改良増殖の推進に資するとともに酪農業の安定的発展を図ることを目的として開催される共進会です。昭和 26 年に神奈川県で第 1 回が開催されて以降、概ね 5 年に 1 度、過去 13 回、全国の酪農主要県で開催されております。本大会には、全国から多くの酪農家並びに酪農関係者が集まり、技術研鑽や親睦交流の場としても利用されています。さらに‘酪農の祭典 2020’というサブタイトルのもと一般消費者に対しても、安全かつ安心な牛乳を生産供給している「日本の酪農」への理解を深めていただくとともに、牛乳・乳製品の消費拡大や地元農畜産物の宣伝 PR も大きな目的のひとつとしております。

今回の“九州・沖縄ブロック大会”では、従来の単県による開催方式を見直し、開催県の負担を軽減するためのブロック開催方式を採用し九州・沖縄ブロックで開催する事となりました。現在、実行委員会を組織して大会に向け準備を進めているところでありますが、その開催には多額の費用を要し運営に苦慮している現状にあります。

つきましては、協賛要領を制定致しましたので、ご協賛をお願い申し上げる次第であります。諸事多難な折、誠に恐縮ではございますが、趣旨及び酪農情勢等をご賢察いただきましてご協力、ご支援の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、事前準備の一環として大会ホームページ (<https://www.15th-holstein.jp/>) を開設致しましたので是非ともご活用くださいますよう併せてお願い申し上げます。

※協賛金の税務上の取扱いにつきましては、熊本国税局へ照会を行い、前回の北海道大会同様に「原則として団体、企業等の事業上の損金として取り扱う」こととされております。

([https://www.nta.go.jp/about/organization/sapporo/bunshokaito/hojin/02\\_03.htm](https://www.nta.go.jp/about/organization/sapporo/bunshokaito/hojin/02_03.htm))

敬具